

# New Rays English Communication || 年間カリキュラム(案)

Ch. = Chapter

学期 (3 学期)	学期 (2 学期)	月	課	タイトル	学習のねらい	主な言語リソース	指導上の留意点	担当 時間
1	1	4	Ch.1	Words that Can Guide You in Life	【切り拓く力】 WHO 医務官の進藤奈邦子氏がなぜ医師を目指したのか、さらに、なぜ危険な現場で目に見えない病原菌と闘い続けるのかを読み取る。	未来を展望して語る構文ネットワーク／使役の構文／「病氣・医学」の語彙ネットワーク	・著者が医師となったきっかけや、支えてくれたものは何かを読み取らせる。 ・将来の職業について考え、ペアやグループで発表させる。 ・著者への質問をペアまたはグループで作成し、ベスト 5 を選ぶ。	9
		5	Ch.2	Stationery — Changing Our Lives for the Better	【発想の力】 私たちに身近な文房具の開発や発展の歴史を読み、文房具の未来について考える。	現在を語る構文ネットワーク／完了形の受動態／「文房具」の語彙ネットワーク	・「針なしホチキス」、「テープのり」、「消えるペン」がどのようにして生まれたのかを理解させる。 ・今後ますますデジタル化していく未来で文房具はどうなっていくか、意見を交換させる。 ・紹介したい文房具についてリサーチを行い、発表させる。	9
		6	Skills for Presentation		プレゼンテーションとは／プレゼンテーションの評価項目		・プレゼンテーションの評価項目を理解し、練習させる。 ・評価シートを使って、自分のプレゼンテーションの振り返りと他社の評価をさせる。	3
	1	Ch.3	Salt: More than Just a Seasoning	【歴史の力】 塩は人間を含む生物にとって生命維持に欠かせないものである。生物と塩の関係について、生物の進化をさかのぼって考える。	判断を表す形容詞構文のネットワーク／形式目的語構文／「栄養・味付け」の語彙ネットワーク	・人類の進化と塩の関係について理解させる。 ・塩と健康の関係について考えさせる。また、健康に良い食べ物について意見を交換させる。 ・塩のすごさを伝える原稿を作り、スピーチさせる。	9	
	7	Ch.4	The Story of Holly Butcher	【伝える力】 27 歳の若さで亡くなったホリーさんの最後のメッセージを読むことで、私たちの日常の出来事がいかに価値ある、かけがえのないものかを実感する。	頻度を表す構文ネットワーク／複合関係詞／「人生・死」の語彙ネットワーク	・ホリーさんが最後のメッセージで何を訴えたのかを理解させる。 ・病気を抱えている人々に何が出来るのか、意見を交換させる。 ・天国にいる Holly さんへ手紙を書いて、その内容について話し合わせる。	11	
	9	Ch.5	Welcome to Costa Rica: An Invitation to Ecotourism	【多様性の力】 エコツーリズムの定義を読み、発祥の地であるコスタリカでどのような活動が行われているかを知る。	否定構文のネットワーク／冠詞の用法／「観光・環境」の語彙ネットワーク	・エコツーリズムとは何か、コスタリカでどのような活動が行われているかを理解させる。 ・観光客として、自然豊かな地を訪れる際に何に気を付けるべきかについて意見を交換させる。 ・エコツーリズムに関するディベート・イン・ディスカッションを行わせる。	9	
	2	2	10	Skills for Debate-in-Discussion		Debate-in-Discussion とは／Debate-in-Discussion の取り組み方		・Debate-in-Discussion とは何かを理解させる。 ・6 つの STEP に沿って、Debate-in-Discussion の活動を行わせる。
2	10	Audio-Focused Reading	The Empty Pot	皇帝からもらった花の種をめぐってお話を読む。	—	・音声を聞いて、理解できた箇所をグループで話し合わせる。 ・登場人物の心情を場面に応じて考えさせる。 ・作品の感想について意見を交換させる。 ・作品についての自分の意見を発表させる。	3	
		Ch.6	The World Is Not So Simple — A Lesson from the Worldwide Bestseller, <i>Factfulness</i>	【データの力】 <i>Factfulness</i> を紹介した文章を読み、どのようなデータを使って、どのように相手に伝えることが物事や世界情勢の正しい理解につながるかについて考える。	過去を回想して語る構文ネットワーク／付帯状況 (with の用法)／「事実・文壇」の語彙ネットワーク	・「分断本能」、「ネガティブ本能」、「直線本能」について説明した文を読み、理解させる。 ・なぜ事実が重要なのかについて、意見を交換させる。 ・講義を聞いて、要点をノートにまとめさせる。	9	
	11	Ch.7	The Psychology of Everyday Experiences	【理論の力】 日常のさまざまな例を通して、私たちの行動や心理の多くには社会心理学の理論に基づいた理由が存在することを学ぶ。	話し手の態度を示す構文ネットワーク／助動詞＋完了形／「心理学」の語彙ネットワーク	・私たちの日常の行動の例を読み、「返報性の原理」「社会的促進」「認知的不協和」などの定義を理解させる。 ・社会心理学の定義に相当する自分の例を考えて、意見を交換させる。 ・社会心理学の理論についてのスキットを作成し、演じさせる。	9	
	12	Ch.8	An Ainu Girl Named Yukie	【意思の力】 滅びつつあったアイヌ語を守るために奮闘したアイヌの少女知里幸恵さんを通して、アイヌの伝統・文化・言語の豊かさを知る。	比較構文のネットワーク／無生物主語構文／「人権・平等」の語彙ネットワーク	・知里幸恵さんの取り組みを通して、文化や言語が消滅することとは何かを考えさせる。 ・アイヌについて学んだことについて、発表させる。 ・ペアまたはグループで物語を英訳し、朗読させる。	11	
3	1	Skills for Outlining		アウトラインとは／アウトラインの作成手順		・アウトラインとは何かを理解させる。 ・7 つの STEP に沿って、アウトラインを作成させる。	3	
		Ch.9	The Miracle of the Abu Simbel Temples	【協働の力】 1960 年代に水没の危機にあったアブ・シンベル神殿を救うために各国が協力し、奇跡のプロジェクトが行われたことを学ぶ。	名詞節の構文ネットワーク／動詞＋名詞＋過去分詞の構文／「時代・出来事」の語彙ネットワーク	・アブ・シンベル神殿を残すために国々が行ったことを理解させる。 ・お金がかかったとしても文化遺産を残すべきか、意見を交換させる。 ・日本の世界遺産ベスト 5 を選び、その理由を発表させる。	9	
	2	Ch.10	Physics Goes a Long Way	【ことばの力】 ミチオ・カク氏のスピーチを通して、なぜ彼が物理学に興味を持ったのか、物理学にはどのような可能性があるかなどを知る。	仮定の構文ネットワーク／倒置／「物理」の語彙ネットワーク	・筆者がなぜ物理学に興味を持ったのか、物理学でどのような課題が残されているのかを理解させる。 ・物理学が私たちの生活にどうかわっているのかについて、意見を交換させる。 ・プレゼンテーションのための原稿を作成させる。	11	
3	Appreciative Reading	The Bracelet	ある生徒と先生の心温まる交流を読む。	—	・登場人物の心情を場面に応じて考えさせる。 ・作品の感想について意見を交換させる。 ・ナビゲーターに沿って、作品の書評を書かせる。	3		

※「英語コミュニケーションⅡ」の標準単位数は4単位なので、週4時間×35週＝140時間であるが、学校行事等で30週になることを前提に120時間の配当時間とした。